

教育委員会 8月報告

令和7年9月1日

木曽岬町夏季合同研修会 実施

令和7年7月28日(月)・8月5日(火)に、役場防災会議室において、令和7年度夏季合同研修会を実施した。

7月28日は、「部落問題と人権教育カリキュラム策定について」と題して、伊賀市立柘植小学校の辻森拓斗教諭と柘植中学校の井岡忠寛教諭を講師としてお招きし、両校の部落問題学習を中心としたこれまでの人権教育の取り組みや大切にしてきたことを中心に、1時間30分にわたってお話いただき、人権教育カリキュラムの策定に向けて研修を深めた。

8月5日は、「特別支援教育を取り入れた授業づくりについて」と題して、桃山学院教育大学の松久眞実教授を講師としてお招きし、特別に支援が必要な子どもに対する理解や対応について具体的に例示いただきながら、中学校や小学校高学年の学級づくりや授業づくりについてお話しいただいた。どちらの研修会も今日的教育課題に関わるものであり、参加者からも好評であった。



木曽岬子ども未来塾『夏特勉』開催

令和7年7月30日(水)、31日(木)、8月1日(金)の3日間、町民ホールで、木曽岬子ども未来塾『夏特勉』を開催した。これは、中学生の学習支援の一環として木曽岬子ども未来塾運営委員会が令和元年度から行っており、ALT(外国語指導助手)のロブ先生によるオールイングリッシュの特別講座を開いた。3日間の内容はそれぞれ工夫されたものとなっており、パソコンやタブレット端末、スクリーンなどを使用しながら、クイズや英語の曲のリスニング、映画鑑賞などの活動を通して、楽しみながら学習を進めることができた。

学習会では、毎日1人ずつ外国の方とオンラインで接続し、その方がどこの国の方かを当てるために英語で会話をするクイズを毎年企画しており、今年はオーストラリアのネイティブスピーカーの方とタブレット端末越しに一对一での会話を行った。生徒たちにとって、初対面の外国人の方と会話することは大変な緊張を伴うが、その中でも、勇気を持って前に出て質問をするなどしてネイティブスピーカーとの会話にチャレンジしていた。

「楽しみながら英語の学習ができてよかった」「去年よりも英語が話せるようになっていてうれしかった」「英語のクイズ大会が楽しかった」「来年も海外の方と会話がしたい」「英単語や文法を勉強してみたい」など、参加した生徒からは夏特勉に満足した声が聞かれた。



夏の甲子園出場に伴う激励金の交付

令和7年7月31日(木)、全国大会出場に伴う激励金の交付が役場町長室で行われ、“第107回全国高等学校野球選手権大会(8/5~22)”に出場する茅野蒼汰さん(津田学園高校2年)に三輪町長から激励金が授与された。当日は、大会前ということで保護者が役場を訪れた。

茅野さんは、令和7年7月26日(土)に津市営球場にて行われた、第107回全国高等学校野球選手権大会三重大会の決勝戦において津商業高校を 1-0 で破り、見事優勝し、全国大会へのキップを手にした。

町人教 人権映画上映会 実施

令和7年8月2日(土)、木曽岬町民ホールにおいて人権映画上映会を実施した。今年度は映画『野生の島のロズ』を上映し、当日は、園児や児童とその家族を中心に126名の参加があった。上映会は、人権啓発をすすめる1つの機会になるとともに、子どもたちにとって夏の良い思い出となった。



令和7年度 やろまい夏まつり 開催！

令和7年8月2日(土)、木曽岬町の夏の風物詩「やろまい夏まつり」が、役場前駐車場で盛大に開催された。こども園やAZクラブのキッズチアダンス教室、木曽岬小学校2年生、木曽岬音頭・小唄保存会、シニアクラブによる踊り、太鼓やフラダンスの披露、弥富ウインドアンサンブルによる演奏など町内外の多くの団体に夏まつりを盛り上げていただいた。



また、中学校もブースを出し、生徒会執行部の皆さんがSDGsの取り組みとして、エコキャップ回収を行った。その他にも、美術ボランティア部の皆さんがボランティアスタッフとして会場設営等を行う等、主体的に町の行事に参画する機会とすることができた。

今年も「わいわい市場」と同時開催したことから、さまざまな種類のキッチンカーや雑貨の販売、ゲームコーナーなど幅広い種類の店舗が軒を並べ来場者を楽しませてくれた。そして、毎年大人気の菓子まきの時間になると、子どもから大人までやぐら周りに集まり、合図とともに舞い上がるお菓子の山に大歓声が沸き起こり、お菓子を拾う子どもたちの笑顔が広場いっぱいに広がった。



子ども図書館司書体験会 実施

令和7年8月5日(火)、町立図書館において子ども図書館司書体験会を実施した。これは、夏休み期間中の子ども達に図書館や司書の仕事に興味を持ってもらうことを目的に企画したもので、今回で2回目の開催となる。

当日は木曽岬小学校 5・6 年生の児童5名が参加し、返却された図書のシステムへの登録や消毒作業のほか、本棚へ並べるルールなど一連の作業について司書から説明を受け、その後司書と一緒に消毒作業や本棚に戻す作業を体験した。その他にも、普段立ち入れないバックヤードの見学や図書館と同じ保護フィルムを本に貼る体験も行い、家から持参したお気に入りの本に悪戦苦闘しながらフィルムを貼っていた。参加した子ども達は、目を輝かせながら司書の仕事を体験していた。



木曽岬子ども未来塾「プラネタリウム live2025」開催

令和7年8月19日(火)、桑名市の長島ふれあい学習館において、子ども未来塾主催の「プラネタリウム live2025」を開催した。この事業は、子ども達の体験学習の一環として子ども未来塾が毎年実施しており、当日は7名の親子が参加した。講師には、未来塾の体験活動支援員である小森和彦氏に務めていただき、星座や星の動きなどを投影しながらわかりやすく説明していただいた。

参加者は、満天の星空を疑似体験することができ、満足した様子であった。



小学生夏季学習会 開催

令和7年8月21日(木)・22日(金)・25日(月)・27日(水)・28日(木)の5日間、教育委員会主催による小学校夏季学習会を小学校にて開催した。小学校3～6年生に参加を募り、5日間でのべ120名を超える参加があった。学生ボランティアの方や地域指導者の方が学習支援を行った。参加者は、算数のプリントに取り組みながら、一生懸命学習に取り組むことができた。久しぶりに学校へ登校する子どもたちにとっては、来週から始まる新学期に向けて、学校生活のリズムを取り戻すのによい機会となった。



第6回キッズレクリエーション ～運動会&モノ作り体験～ 開催

令和7年8月23日(土)午前10時から、木曾岬キッズレクリエーションクラブと体育協会主催の「第6回キッズレクリエーション～運動会&モノ作り体験～」が、町体育館及びふれあいホールで開催された。当事業は、少子高齢化が進み、本町でも出生数が減少している中で、子ども達の協調性や自主性を育むとともに、世代間や性別を超えた信頼関係を築き、人格の成長やチームワーク力を向上させることを目的にした取り組みで、今回で6回目の開催となった。

当日は木曾岬町のほか、桑名市や弥富市などから総勢114名の子ども達が参加し、運動会やモノ作り体験・マジックショー・ビンゴ大会などを行った。モノ作り体験では、カウンセラーや高学年のお兄さんお姉さんに手伝ってもらいながら、個性あふれる世界に一つだけのコースターを楽しそうに作っている姿が見られた。



令和7年 第6回教育委員会 開催

令和7年8月26日(火)の午前、役場4階防災会議室にて開催した。概要は次のとおり。

<審議事項>

- 議案第7号 木曾岬町修学奨学金貸与要綱の一部を改正する告示の制定について
- 議案第8号 夢とふれあい教育基金運営委員会設置要綱の一部を改正する告示の制定について
- 議案第9号 木曾岬町就学援助費交付要綱の制定について

<協議事項>

- 令和7年度 全国学力・学習状況調査結果の考察と今後の取り組みについて
- トマッピー教育プランⅢ(第3期木曾岬町教育振興基本計画)(案)について

<報告事項>

- 令和7年度総合教育会議について
- 令和7年度教育委員会事務の管理・執行状況についての点検・評価報告書の施策推進シートについて
- 英語検定(準会場)の実施について
- 教育委員会実施事業記録について
- 令和6年度会計事務報告(教育委員会関連分)について



令和7年度 第1回木曾岬町社会教育委員会 開催

令和7年8月26日(火)の午後、役場4階防災多目的室にて開催した。概要は次のとおり。

- 委員の委嘱について
- 木曾岬町教育委員会点検・評価報告書(令和6年度事務事業分)について
- 第3期木曾岬町教育振興基本計画(トマッピー教育プランⅢ)について
- 町体育館屋根及び外壁等改修工事について
- 文化資料館の休館について
- 教育委員会主催イベントの企画審査について
- 令和8年度公民館講座の企画について
- 社会教育施策への意見について 等



木曽岬子ども未来塾『坐禅体験会』開催

令和7年8月31日(日)午前9時から、源盛院にて「坐禅体験会」を開催した。この事業は、子ども達の体験活動の一環として、子ども未来塾が毎年実施しており、当日は5名の親子が参加した。坐禅は、心を落ち着かせることで自分を見つめ直し、集中力を高めるといった効果のほか、背筋を伸ばすことで姿勢を正す効果も期待できる。はじめに内田英治住職から坐禅の組み方の説明を受けた後、参加者は心静かに坐禅に取り組んだ。

子ども未来塾では、今後も地域の子供達にさまざまな体験活動や学習支援をしていく予定である。

